

## 会 議 録

会議の名称	第1回東和地域開校準備委員会		
開催日時	令和4年10月27日(木)		
	午後7時00分	開会	
	午後8時50分	閉会	
開催場所	東和総合支所 3階大会議室		
委員出席者	今村英和	委員	米谷小学校PTA会員
	阿崎文寿	委員	錦織小学校PTA会長
	芳賀和博	委員	米川小学校PTA会長
	舟嶋茂昭	委員	米谷小学校学校運営協議会長
	鈴木和美	委員長	錦織小学校学校運営協議会長
	畠山光雄	委員	米川小学校学校運営協議会委員
	熊谷久夫	副委員長	東和中学校学校運営協議会長
	秋葉茂雄	委員	米谷地域づくり推進協議会長
	猪股勇亀	委員	錦織地域振興会長
	佐藤裕孝	委員	米川地域振興会長
	及川洋之	委員	米谷こども園保護者会会員
	末永洋	委員	錦織保育園父母の会会長
	菅原梨沙	委員	米川聖マリア保育園父母の会会長
	栗田晃	委員	米谷小学校長
	後藤あい	委員	錦織小学校長
	鈴木淳	委員	米川小学校長
佐々木貴子	委員	東和中学校長	
事務局出席者	小野寺文晃		教育長
	白岩登世司		学校再編推進室長
	千葉道宏		学校再編推進室長補佐兼学校再編推進係長
	西條文武		学校再編推進室主査
	佐藤春香		学校再編推進室主事
欠席者	名嘉原 雅	委員	東和中学校PTA会長
傍聴者	0人		
議事	(1) 開校準備委員会の組織・運営及び今後のスケジュールについて (2) 統合小学校の学校づくりについて (3) 統合小学校の校名(案)の選定方法について (4) その他		
	委嘱状交付	開会 午後7時00分 教育長より各委員に委嘱状を交付	
	教育長	あいさつ	
	事務局	委員長、副委員長の選任を行う。選任方法について意見はないか。	
	委員	事務局案はないか。	
	事務局	事務局案との意見があったが、よろしいか。	

議事	委員	(異議なし。)
	事務局	事務局案としては、委員長は錦織小学校学校運営協議会代表の鈴木和美委員に、副委員長は東和中学校学校運営協議会代表の熊谷久夫委員にお願いしたいと考えている。この案でよろしいか。
	委員	(異議なし。)
	事務局	それでは、委員長は鈴木和美委員に、副委員長は熊谷久夫委員にお願いする。ここからの進行は、委員長に議長をお願いする。
	委員長	議事に入る。本日の議事は4つである。 議事1の「開校準備委員会の組織・運営及び今後のスケジュールについて」、事務局に説明を求める。
	事務局	(資料に基づき説明。)
	委員長	説明のあった内容について、質問や意見はあるか。
	委員	内容が多く、把握しきれない。説明のポイントは何か。
	事務局	今後の進め方について説明したものである。開校準備委員会では、校名、校章、校歌、校旗等について検討していく。また、開校準備委員会だけでは決定できない部分があるため、専門部会を順次設置する。スケジュールは津山地域を参考に作成しており、開校までの流れを把握いただきたい。
	委員	スケジュールについて、東和中学校改修工事実施設計が令和4年度に入っているが、工事内容は序盤に決まってしまうのか。
	事務局	予算を確定するため、令和4年7月から改修工事の実施設計を行っている。開校準備委員会で一部提示する部分もあるが、詳細は学校と随時相談しながら取り組んでいる。
	委員	開校準備委員会で改修に関する要望があれば、設計に反映されるのか。
	事務局	図面等を提示して要望をいただく部分もあるが、まずは中学校を小学校として使用することが一番の目的である。安全・安心に重点を置いており、様々な要望があると思うが、予算も見ながら進めていきたい。
	委員	所掌事務について各専門部会で検討し、その内容をさらに開校準備委員会で検討するのか。
事務局	校名(案)などは開校準備委員会で検討する。津山地域では、校名(案)の募集方法も開校準備委員会で決定している。交流事業や記念行事、教育課程などは教職員やPTAで協議いただくが、すべての所掌事務を専門部会で検討し、さらに開校準備委員会でも検討するというのではなく、開校準備委員会と専門部会で検討事項の割振りを行う。	

委員	津山地域で連絡会議が開催された事例はあるか。
事務局	津山地域では、これまで開催されたことはない。随時、2校の教頭が情報共有を行い、意見をまとめている。校長やPTAの方が部会長となる可能性もあり、必要な場合は連絡会議の開催を想定している。
委員	開校準備委員会の位置づけが分からない。連絡会議から教育委員会に報告し、決定してよいと思う。専門部会で検討した内容を開校準備委員会の話合いで戻せるのか。学校運営協議会は、その学校の子どもたち、教育課程のために協力しており、これから統合する学校の学校運営に参加してよいのかという疑問がある。話合いもできず、持ち帰って相談する機会もない。
事務局	開校準備委員会では、校名（案）、校章、校歌、校旗等を検討いただく。
委員	学校や子どもたちをこうしたいという希望をもとに校章や校歌ができるため、立場的に開校準備委員会で意見できない。統合する3校については、子どもたちや職員が希望を持っており、それをまとめる機関があって、出てきたものを開校準備委員会でどうするのか。校歌も歌詞まで入り込むと面倒になる。誰も統合の経験はなく、開校準備委員会は重い組織であり、学校運営協議会の代表が意見してよいのか不安がある。
事務局	地域の中にある学校という面もあるため、学校運営協議会からも意見をいただきたい。組織図を見ると、専門部会で検討したことをすべて開校準備委員会に上げるともとれるが、開校準備委員会だけで決定する事項もある。教育課程や交流事業は専門部会で決定する。津山地域での事例を参考に提案していく。
委員	連絡会議だけでよい。そこで協議した方が円滑だと思う。
事務局	連絡会議については、専門部会は学校とPTAで決める部分だが、開校準備委員会に報告するにあたり、校長にも内容を把握いただくことを目的としている。
委員	過去の経験から、2年間かけて専門部会で話し合ったことが一晩で振り出しに戻ることもあり得る。連絡会議から教育委員会に報告し、物事を決定した方がスムーズではないか。例えば、交流事業であれば公民館長など、連絡会議に専門知識がある人を入れて協議したらよいのではないか。
事務局	情報共有のため連絡会議を設定している。津山地域では、専門部会で決定したことを開校準備委員会で覆すという例はない。校名（案）、校章、校歌などの重要事項は開校準備委員会で決定している。専門部会は教職員、PTAが主となる。開校準備委員会は、それに加えて学校運営協議会、区長、地域コミュニティ、未就学児の保護者が入る。津山地域の事例も提示しながら進めたい。

委員	連絡会議や専門部会で話し合ったことが開校準備委員会に上がってくるのではないのか。
事務局	校名（案）、校章、校歌は、専門部会では検討しない。専門部会では、教育課程や交流事業、開校や閉校の記念行事、運動着、PTA等について検討いただく。
委員	専門部会にお任せしてよい。運動着についても、3校の協議で決定してよい。
事務局	開校準備委員会に報告をいただくということである。津山地域でも専門部会での決定事項について報告をいただいている。
委員	それは開校準備委員会で把握しなければならないことか。
事務局	情報共有は必要だと考えている。
委員	学校運営協議会の役割を教育委員会はどう捉えているのか。
事務局	学校運営協議会で一番大事なことは、地域の子どもたちをどのように育てていきたいのかを協議し、一つの目標を地域と共有することだと思っている。3校が1つになった時に、地域としてどんな子どもたちを目指すのかという議論をすることが大事だと捉えている。特色のある行事や地域の持つ力を活かしながら、東和地域でどんな子どもたちを育てていくのかを学校と地域で話し合い、開校準備委員会で検討いただくのがよいと思っている。目標を共有し、学校がすべきこと、地域がすべきこと、地域と学校が協力することは何か、色分けをして活動に取り組むのが本来の姿だと思う。また、開校準備委員会の検討事項を精査し、開校準備委員会や専門部会の位置づけを分かりやすくする必要がある。3校の統合、中学校との併設など新たなことが起きるため、東和地域に合う方法を考えながら進めていかなければならないと考えている。
委員	米川小学校と鱒淵小学校の統合の際は、PTAが主体となって専門部会で内容を決定し、開校準備委員会に報告したが、地域柄が異なり、意見がまとまらなかった。教育委員会で予算や期間の関係からできないこともあった。教育委員会でスケジュールを組んで進めるのが理想だが、開校準備委員会や専門部会の意見が優先するのか。
事務局	準備期間は2年半で予定している。教育課程や運動着などは専門部会で決定し、開校準備委員会へは報告のみとなる。開校準備委員会で決定するのは校名（案）、校章、校歌、校旗となる。津山地域を参考に進めるが、修正箇所について意見を聞き、よりよい学校ができるよう取り組んでいきたい。
委員	開校準備委員会の会議内容の周知について確認したい。学校再編準備委員会では、各団体での周知方法が様々であった。開校準備委員会では、各保護者に会議資料のコピーを配布すると前委員からの引継ぎで聞いた。

事務局	当時、そのような方法もあるという話はしたが、各学校のホームページのPTAルームに会議資料を掲載する方法を考えている。各学校に協力いただき、メール配信を活用するなど電子媒体で周知したい。
委員	大切な内容なので、どのように周知し、意見を集約して開校準備委員会に届けるかという悩みが委員にはあると思う。
事務局	資料によっては市公式ホームページに掲載できないものもあるため、PTAルームを活用して全ての資料を掲載したい。会議録については、学校再編準備委員会では次の会議での確認後に公開しており、1、2ヶ月かかっていたが、開校準備委員会では輪番制で会議録署名委員の2名に確認いただいで公開したい。会議録の作成に時間をいただくが、できる範囲で公開までの期間を短縮したい。
委員	何を議論するのかポイントがつかめない。スケジュールの確認か。
事務局	次第の(1)の「開校準備委員会の組織・運営及び今後のスケジュールについて」を議題としている。
委員長	他に意見、質問はあるか。
委員	(ない旨を確認。)
委員長	専門部会については設置することとし、名称や協議・検討事項は、各小学校と事務局で調整し、次回以降の会議で報告するというところでよろしいか。
委員	(異議なし。)
委員長	それでは、議事2「統合小学校の学校づくりについて」、事務局に説明を求めます。
事務局	(資料に基づき説明。)
委員長	説明のあった内容について、意見や質問はあるか。
委員	保護者等からの意見募集とのことだが、どの範囲まで募集するのか。
事務局	小学校、中学校の保護者を基本とし、地域住民に募集する方法もある。次回以降に案を作成し、協議いただきたい。
委員	承知した。
事務局	今回、現在の教育目標を示したが、新しい学校でも教育目標を作成する必要がある。まず、地域としてどのような学校を目指したいのかという意見を募集し、それを題材に目標を作るという考え方で進めたい。次回以降、

	募集方法や範囲について協議いただきたい。
委員長	他にあるか。
委員	(ない旨を確認。)
委員長	具体的な募集方法については、次回の会議で検討する。次に、議事3「統合小学校の校名(案)の選定方法について」、事務局に説明を求める。
事務局	(資料に基づき説明。)
委員長	説明を踏まえ、選定方法について、質問や意見はあるか。
委員	前の議事に戻るが、教育目標や目指す児童像、学校像を募集して決定するのか。令和5年度に3校の校長が相談して決定するのではないのか。地域の意見を聞くのはよいが、校長が職員と話し合っただけで教育目標を作成するのであって、募集して決定し、開校準備委員会で協議するのは違うのではないか。
事務局	今までの教育目標の立て方とは異なる。コミュニティスクールで求められているのは、地域と共に目指す学校像を作っていくことである。地域が願う子ども像を活かすという趣旨であり、募集結果から絶対多数で決まるわけではない。校長と職員が地域の願いを受け止め、教育目標に落とし込んでいく。コミュニティスクールの一番大事な仕事である。
委員	米谷小学校でも今年、地域の意見を取り入れて教育目標を作成し、パンフレットを各家庭に配布した。学校統合で児童像を募集するのはいかがなものか。地域の意見を取り入れながら学校をつくっていくのは素晴らしいことだが、3校の子どもたちの実態や職員のこともあり、令和5年度に校長が協議して仮の目標をつくり、少しずつ変わっていくのではないか。募集すると自分の意見が取り入れられなかったということも出てくる。そこまで踏み込まなくてよいのではないか。
事務局	地域の思いも大事にしたいという部分をご理解いただけたと思う。どのような思いで子どもたちに育ててほしいかについて聞きたい。様々な意見があり、すべてが採用されるわけではないが、それぞれの地域の思いを受けて校長に検討いただくことになると思う。そういう意味でアンケートを取りたい。地域全体の思いを一つにして、新しい学校を作っていきたいという強い思いがあり、このような流れにしている。
委員	私立学校の例では、学習や体育に重点を置くなど目標がはっきりした学校もあるが、教育論となると幅広くなる。こんな子に育ててほしいなどの意見を何かの機会に取り入れてほしい。
委員長	他にあるか。
委員	校名は次回会議で決定するということか。東和地域でこれからの教育に

	<p>ついて話し合うことは大事だと思う。保護者にとっては、少子化に向けて空き家問題や地域経済など、どのような暮らしをしたいかということ話し合い、特にどのような教育を東和地域で求めたいということがあろうと思う。学校再編準備委員会で、そのような議論があったかは把握していないが、開校準備委員会では話し合いたい。</p>
事務局	<p>次回会議では、校名ではなく、校名（案）の選定方法について協議いただく。選定方法や募集スケジュールなど具体的なところを決めていただく。参考資料1として、津山地域の全世帯を対象に募集した際の用紙を配布しており、このような資料を事務局から提示し、選定方法も含めて検討いただきたい。</p>
委員長	<p>校名（案）の選定方法については、次回の会議で協議する。次に、その他について、事務局から何かあるか。</p>
事務局	<p>本日の会議内容は、全体スケジュールの把握と、専門部会の組織体系の確認についてであった。議事2及び3については、次回以降、検討いただく項目を説明した。今後、学校像や校名、校章も募集や選定というかたちになる。校歌についても、作詞や作曲の依頼先を決めることになり、参考資料2で現状を把握いただきたい。なお、委員の方には可能な限り、校章や校歌を作成できる方について情報収集をお願いしたい。また、次回の会議日程について、1、2ヶ月程度間隔をあげ、各団体での情報共有の時間を設けたい。事務局案としては12月13、14、15日を候補として設定したいがいかがか。</p>
委員長	<p>12月15日午後7時からの開催としたいが、よろしいか。</p>
委員	<p>（異議なし。）</p>
委員長	<p>次回の会議は、12月15日午後7時からとする。詳細は事務局から通知することとする。他にあるか。</p>
事務局	<p>先ほど、議題の中で説明したが、会議録の公開を早めるため、今回から会議録署名委員を2名指名し、署名後にホームページで公開したい。このような取り扱いでよろしいか。</p>
委員	<p>会議録に署名するのは、委員長のほかに2名ということか。</p>
事務局	<p>署名委員2名に署名してもらおう。</p>
委員	<p>委員長と副委員長の署名でよいのではないか。</p>
委員	<p>委員長と委員1名でどうか。</p>
事務局	<p>事務局案としては、名簿順で考えていた。委員長と副委員長という意見があったが、その取り扱いでよろしいか。</p>

委員	(異議なし。)
委員	署名委員は固定ということか。
事務局	その方法でよいかということも含めて確認したい。
委員長	会議録については、今の意見を踏まえ、委員長、副委員長が毎回確認して署名し、公開するというところでよろしいか。
委員	(異議なし。)
委員長	他になれば議事は以上となるが、よろしいか。
委員	開校準備委員会では、校名と校章、校歌を決定するという流れか。前任から委員を引き受けたが、米谷こども園でのアンケート結果を見ると、小中学校の統合に不安がある保護者がいる。中学生と小学生と一緒に生活すると思うが、ハード面が分からない。団体での保護者への説明や意見集約にあたって、豊里や新田は小中一貫校だと思うが、その良いところや悪いところ、小学生と中学生と一緒に生活しても安心できる校舎づくりについて具体的な資料がほしい。
事務局	資料1 - ①の組織図については、開校準備委員会と専門部会に同じような検討事項が入っているため、次回わかりやすく提示したい。施設については、東和地域では小中一貫校ではなく併設となる。改修工事の図面等は次回提示できればと思う。7月下旬の東和地域の小学校及び保育園、こども園の保護者を対象とした説明会でも資料を提示したが、2階が小学校、3階が中学校という配置にしている。
委員長	他にあるか。
委員	今回の学校統合に関する一般市民への情報周知について、会議の内容はホームページを見れば分かるとのことだが、年配の方は見られない可能性がある。
事務局	これまで学校再編準備委員会の際にも、毎回ではないが、決定した事項について、東和地域の全戸に学校再編だよりを配布し、ホームページにも掲載しているほか、学校、保育園、こども園の保護者にも紙で配布している。
委員	今後、長期間集まると思うが、欠席する場合は代理が必要なのか。
事務局	仕事の都合等で出席できない場合は、代理の出席者を調整いただきたい。代理が難しい場合は、後日会議内容を説明するなど別の方法を考えたい。
委員	連絡は事務局あてでよろしいか。

事務局	学校再編推進室に連絡いただければ対応する。
委員長	議事は以上とする。進行を事務局に戻す。
事務局	以上で、第1回東和地域開校準備委員会を閉会する。
	閉会 午後8時50分